

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います。

まほろば



2013.6
第142号

～がん相談始めました～



今は、2人に1人ががんにかかるといわれております。がんに関する情報を求めている方はたくさんおられると思います。当院では、がんに関する情報がほしい、がんとうまく付き合っていく上で悩みがあるといった方々を対象にがん相談支援室を開設し、がん相談を始めることになりました。がん相談は、がんに伴う症状がつらい、高額な治療費をどうしたらよいか、家族ががんにかかってしまってつらい…などがんに関する内容であればどのようなことでも対応します。相談方法は電話で

面談予約をしていただき、がん相談支援室にて緩和ケア認定看護師か医療ソーシャルワーカーをお話を伺います。中には、電話で少しだけ聞きたい、どうしても今日しか時間がないといった方々もおられると思いますので、その場合にも対応していきます。

がんに関して相談したいことがあれば、お電話か医事窓口3番にてお問い合わせください。当院にかかったことがない方もお気軽にご相談ください。



緩和ケア認定看護師：佐井菜央美
ソーシャルワーカー：小林 陽子

～緩和ケア勉強会開催～



(第1回緩和ケア勉強会 平成25年5月30日開催)

実践しています。今年度は緩和ケアチーム主催で院内職員を対象に6回の勉強会を企画し、院内職

員の緩和ケアの知識、技術習得の機会になるよう考えております。

現在、緩和ケアチームでは10名ほどの患者様に関わさせていただいております。痛みのつらさ、吐き気のつらさ、こころのつらさなどあらゆる面で外来・病棟スタッフのサポートをしながら、患者様、ご家族がよりよい生活ができるようお手伝いをさせていただいております。なかには、つらさの緩和に難渋するケースもありますが、患者様、ご家族のつらさに寄り添いながら対応しております。

緩和ケア認定看護師：佐井菜央美

咲き競う夜空の大輪　－第8回古都ひろさき花火の集い－

弘前の初夏の風物詩として、すっかりお馴染みとなった「古都ひろさき花火の集い」も今年で8回目を迎え、去る6月16日（土）、岩木川河川敷で開催されました。午前中には雨もぱらつき、どうなることかと思いましたが、昼には持ち直し、無事10,000発の花火が惜しげもなく打ち揚げられました。咲き競う大輪の華のように初夏の津軽の夜空に煌めく花火に、見物客からは歓声が絶えることなくあがっていました。

タヒチアンダンスやよさこい演舞と音楽、更に花火が一体となった創作花火は、幻想的でありながら力強く、とても感動的でした。全国の花火名人による尺玉競演では、上空の煙が消えず、せっかくの煌びやかな花火が霞んでしまう残念な場面もありましたが、どれもこれもとても素晴らしいものでした。来年の「集い」が、もう楽しみです。

地域医療連携係：工藤 真淑



第84回市民講座 「メンタルヘルスは余計なお世話？」 ◎◎働く人のメンタルヘルス◎◎

市民講座は弘前愛成会病院院長 田崎博一先生による働く人のメンタルヘルスについての講演でした。

先生は衛生管理者として様々な要職をこなされるかたわら昨今のメンタルヘルスケアに関する社会の needs にこたえる形で、講演も多数こなされ、当日も八戸での講演と重複し、終了と同時に八戸に向かわれました。



講演はなぜメンタルヘルスが必要かということからはじまり、職場におけるケアのあり方、さらには、ストレスの主な要因である人間関係について、精神保健学的側面からわかり易く解説していただきました。特に「もし自分が相手の立場だったら」ということを想像する力が最近苦手になっていることが問題ではないかという御指摘は、効率化を求める結果、業務が細分化され、お互いの垣根が高くなってしまう現代社会においては特に大切なことだと思われました。今後の先生のますますのご活躍を祈念すると同時にご指導よろしくお願い申し上げる次第です。

臨床研究部長：石黒 陽

DPC病院に移行して「DPCを追い風に」(DPC研修会)

平成25年5月22日（水）17時30分より、(株)F・Y・T 吉田二美子氏を講師に迎え、研修会が開催されました。医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、事務職員等多くの職員がDPCに興味をもち45名の参加となりました。

当院は、DPC病院に移行し、1年間が経過しました。1年経過した今、当院がDPC病院としてどのような状況なのか、どのようにして行くべきなのかを1年間のデータを基に当院で導入しているDPC分析システムgirasol（ヒラソル）を使用し、多方面から分析していただき、DPC病院としての対策や改善策を提案して頂きました。また、当院で治療している診療内容（手術等）が、地域や全国DPC病院ではどの位置にランギングしているかを分析して頂き、更なる医療の質の改善のための方策についてもお話しして頂きました。

これからも今以上にDPCデータを活用し、「医療の質の向上」「患者満足度の向上」に貢献できるよう積極的に取り組んでいきます。

今回の研修を受け、職員のDPCに対する意識の向上に繋がったことと思われます。

専門職：本田 ヒトミ



講師 (株)F・Y・T 代表取締役 吉田 二美子 氏



(株)ヒラソル 取締役 原田 知世之 氏

DPC研修会
DPC病院に移行して
DPCを追い風に

— DPCマネジメントの実践 —
DPC病院に移行し、1年間の実績から見えてきた当院の診療実績・各部門における対策や改善策について提案いたします。
多数の出席をお願いいたします。

◎ 日 時 平成25年5月22日(水)
17:30~18:45

◎ 場 所 地域医療研修センター1F

◎ 講 師 吉田 二美子 氏
(株)F・Y・T 代表取締役

『girasolを使った分析』

【講師紹介】
免許・資格
執筆活動・論文
看護師免許／医療福祉施設経営修士／医療BSC認定指導者
「看護管理」2004年1月号～2011年3月号 医学書院
「看護」2006年3月、2006年10月、2007年5月 日本看護協会
「看護管理のための実践的マネジメント 経営参画へのABC」 日本看護協会
2006年10月
(株)F・Y・T設立 医療経営コンサルティング・教育事業の実施
管理者のマネジメント、DPCデータ分析・改善指導、組織強化を実施

診療報酬DPC対策委員会

「語りのライブ」津軽『昔語り』

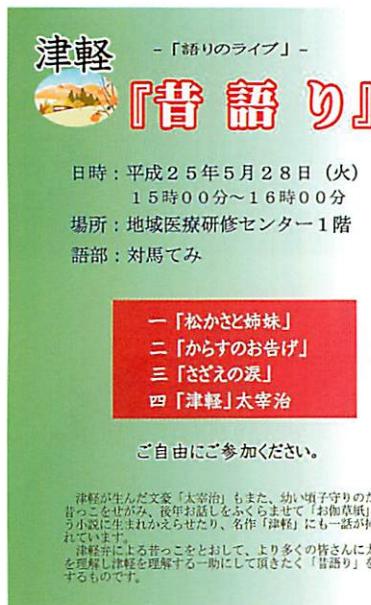
平成25年5月28日（火）15時00分から、語部 対馬てみさんによる「語りのライブ」津軽『昔語り』を開催しました。内容は、故郷にちなんだ昔話や、津軽地方で語られていた昔話の津軽弁での語り聞かせです。津軽の名人・達人講師派遣事業により講師として依頼いたしました。

対馬さんは、幼い頃、祖母から繰り返し昔話を聞いたことで、故郷への熱い想い、お年寄りへの温かい心が育まれたと言っています。また、津軽弁で語れることを生かし、津軽弁による昔っこをとおして、聞く楽しさをより多くの皆さんに伝えたい。と話しています。

1時間という短い時間でしたが、出席した看護学校学生、病院職員、入院患者さん等全員が、津軽の昔・物語の世界に引き込まれていました。話と話の間に、お話ししていただいた自らの体験や思いも心に残るものでした。参加者からは、「勇気と元気を与えていただいた。」「対馬さんに心を寄せてくれた看護師さんのように素敵な看護師さんになりたい。」「心が癒された。」といった感想が数多く寄せられています。

津軽弁による「昔っこ」をとおして、津軽の文化・歴史への理解を深める機会となり、有意義に終了することができました。

管理課長：加藤 久弥



元患者の夢が叶った「語りのライブ」

国立弘前病院は、平成7年左脛骨骨腫瘍、平成20年左脛骨骨肉腫を患った私の命を救って下さった病院です。

義足をつけている故に招いてしまった骨折のリハビリで通院していた昨年末、弘前大学生の皆さんのクリスマスソングを鑑賞し心いやされると共に、笑顔で病室へ戻って行かれる入院患者のお姿に、自分もお世話になった貴病院で昔っこを語りたい想いに包まれ申し出たところ、5月28日、地域医療研修センターでの開催が実現しました。

命があればこそ出演できた演劇「津軽」の衣装を身に着け、太宰治も聞いた「松かさと姉妹」や故郷下前の昔っこ「からすのお告げ・さざえの涙」を語り、「津軽」を朗読したのですが、学びを深めいらっしゃる看護学生の皆さんを前にして、執刀して下さった柿崎先生、生きる目標に気づかせて下さった山田先生、心配をかけたのに優しく受け入れて下さった看護師さん達初め貴病院での治療、ふれあい等が次々浮かび、感謝の心で話さずにはいられませんでした。

先に逝った左足の想いを叶えるひとときを与えて下さいまして、ありがとうございました。

潮風おはなし会代表：対馬 てみ

看護の日・看護週間によせて

ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定された看護の日・看護週間は、毎年気軽に看護にふれてもらい、看護の心をみんなの心に広めることを目的として様々な活動をしています。

今年は看護師から患者さんに向けて「看護の思い」を伝えるメッセージを集めて皆さんに見ていただこうと、青森りんごにちなんでりんごの形のカードにメッセージを書き、りんごの樹にたわわに実らせました。各病棟や外来などに手作りのりんごの樹とそこに散りばめられたりんごの形のメッセージカード。どのりんごも優しい味がしそうなものばかり。「いつも笑顔で明るく接したい」「感謝の言葉が励みになります」「痛みを和らげるお手伝いをしたい」など看護師一人一人の思いが綴られています。メッセージカードの中には笑顔の絵が添えられていたり、可愛いカエルのマスコットがついていたり（病院から帰るよと願う気持ち）工夫していました。

院内の活動の他に5月12日（日曜日）にはイトーヨーカドー弘前店で「健康相談」と題し

て、脳年齢や、血管年齢の測定、栄養相談や薬剤師によるお薬相談などを行い、たくさんの方に来ていただきました。

健康相談はこれからも企画したいと思います。機会がありましたら皆さん是非お越しください。



外来副看護師長：佐藤 澄子

『お薬手帳』を活用していますか？！



皆さん、「お薬手帳」をお持ちでしょうか？

「お薬手帳」は、皆さんのが使用しているお薬の名前や飲む量、回数などの記録を残すための手帳です。複数の医療機関から同じような効き目のあるお薬が重複して処方されていないか、併用すると悪影響をおよぼす可能性のあるお薬が処方されていないかどうかなどの確認、副作用防止のために役立ちます。また、旅行先等で急に具合が悪くなった時など、かかりつけ医に診察していただけない時にも大変頼りになります。病院に行くとき、薬局でお薬をもらう時、市販薬を買う時など、その都度見せてください。情報共有のため、手帳は医療機関ごとに分けず、一冊にまとめることが大切



です。副作用・アレルギー歴、今までにかかった病気などを記入する欄もありますので、記入しておくとよいでしょう。まだお持ちでない方はお近くの保険薬局、医療機関にご相談ください。

薬剤師：鈴木 元子



外来診療一覧

◆外来医師診療一覧表 (2013年6月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹
呼吸器科		中川英之	山本勝丸	中川英之	山本勝丸	中川英之
		下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子
消化器・血液内科		間山恒	一	五十嵐崇徳	間山恒	間山恒
		高杉かおり	五十嵐崇徳	高杉かおり	高杉かおり/五十嵐崇徳	五十嵐崇徳
		佐藤年信	高杉かおり	佐藤年信	(隔週交代)	佐藤年信
		石黒陽	石黒陽	一	石黒陽	石黒陽
小児科		杉本和彦	佐藤工	杉本和彦	佐藤工	杉本和彦
		三上珠希	千葉奈歩	三上珠希	千葉奈歩	久保かほり
		千葉奈歩	久保かほり	久保かほり	久保かほり	千葉奈歩
外科		田澤俊幸	三上勝也	田澤俊幸	神寛之	三上勝也
乳腺外来		小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅	櫻庭弘康	小田桐弘毅
整形外科	午前	柿崎寛	柿崎寛	秋元博之	秋元博之	柿崎寛
		黒瀬理恵	黒瀬理恵	黒瀬理恵	飯尾浩平	秋元博之
		神裕道	佐々木 静	神裕道	一	神裕道
	午後	一	一	一	一	柿崎寛
脳神経外科		一	一	木村正英	一	一
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
		佐藤正憲	熊野高行	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲
	午後	●予約	●手術/検査	●予約	●手術/検査	●予約
泌尿器科	午前	神村典孝	神村典孝	神村典孝	神村典孝	神村典孝
	午後	検査	検査	手術	検査	手術
産婦人科		木村秀崇	尾崎浩士	丹藤伴江	●妊婦健診 (一般外来休診)	尾崎浩士
		千葉仁美	丹藤伴江	木村秀崇		千葉仁美
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		黒田令子	黒田令子	●手術 (一般外来休診)	黒田令子	黒田令子
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
	治療	一	一	川口英夫 (午後)	一	川口英夫 (午後)
女性専用外来		杉本菜穂子(※予約制/第1・第3火曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		一	一	一	今充	一

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

今月の川柳

★川柳募集★ あなたの川柳をお待ちしています。

夏立ちぬ 病治りて 晴れわたる

(昭和世代)

※掲載作品は広報誌編集委員会で選出したものです。

患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

お知らせ

編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満足なこと』『ご批判やご指摘また、お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。

発行元



Hirosaki National Hospital
独立行政法人国立病院機構

弘前病院

責任者：副院長 柿崎 寛

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地

T E L 0172-32-4311

F A X 0172-33-8614

U R L <http://www.hosp.go.jp/~hirosaki/>